
アリスらと、見えない人間

明

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

アリスらと、見えない人間

【Nコード】

N3977M

【作者名】

明

【あらすじ】

アリスたちと見えない人間たちの関係性。

（前書き）

詩。数分で書きました。

仲間のいない君の小箱には

センチメンタルのナルシズムとトラウマが入って
開かれた暗喩の箱しか、しがみつけれなかった。
最後の誰も踏み込めない未開の土地があっただ。

君は不幸せで、

私が狂いたくないための、

どうしようもなくなる前の自分の土地。

そこで鏡の人形に人の名を与えていく。

ただ、人々は君の人形を欲しがった。

群れの中の彼らが土地を踏みにする。

群れの中の彼らは君の真似。

弱い者のふりをしていく、彼らは未完成な役者。

人としての自由の権利と、泣いた。

彼らは君には

ぼくらと同じようにしてほしい、

ぼくたちと共感できるだろうと語りかけていく。

君だけはどうしようもなくなつて、

彼らのペットよりも人じゃなかったのを知って

多くの人が君をいないように

ただ、ひたすら見えない人間として振舞ってた。

土地はいつの間にか失っていた。

そうしたとき、彼は完璧な役者で、
多くの人のものを誰も気づかないように奪った。

社会に穴が生まれ、

多くの人は穴に落ちようとして、
しかし、ルイスが書いたように、
精気の匂いの穴にしか落ちません。

彼らは完璧なアリスだった。

君は、だからアリスじゃなかったんだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3977m/>

アリスらと、見えない人間

2010年10月11日00時52分発行